

なみ 20号

わたしがすき
なかまがすき
ふるさがすき

発表集会

火曜日の朝の時間帯は、集会の時間になっています。目標集会や体育集会、発表集会と内容は週により違ってきます。そのうちの発表集会では、クラスごとに学習したことの発表に取り組んでいます。これまでも、1・2年生、5年生が発表をしてきましたが、タイミングを逃してしまい紹介できていません。（1・2年生、5年生のみなさん、ゴメンナサイ。）9月9日（火）は、3・4年生の発表でした。まずは学年ごとに詩の朗読です。3年生は神沢利子さんの「かみひこうき」、4年生は金子みすゞさんの「ふしぎ」を朗読しました。どちらも教科書に掲載される有名な詩です。情景が思い浮かぶよう、工夫した読みを発表しました。続いて、全員で「オーラリー」「もののけ姫」のリコーダー奏。会場の音楽室に美しい音色が響きました。9月11日（木）には、発表集会の内容を防災コミュニティセンターのデイサービスを利用している高齢者の皆さんの前で披露しました。発表を通して表現力や自尊感情の向上、みんなで力を合わせてひとつのものを創り上げることの価値を実感できるなど、たくさんの効果が期待できます。学校ではこれからも、発表の機会をできるだけたくさん設けていきます。



ご参加ありがとうございました

12日（金）にはお忙しい中、防災参観日にお越しいただき、ありがとうございました。

フタガミさんの出前防災教室では、地震の揺れで家の中でケガをしないための備えと行動について、親子で学習しました。家具の固定や配置を工夫すること、夜寝るときに枕元に靴を準備しておくこと等、よく言われることについてはより詳しく具体的に、また靴にはがれきを踏んでも大丈夫な中敷きを入れるとよいこと、靴といっしょに予備のメガネを準備しておくこと等、なるほどと納得できるひと工夫を教えてくださいました。

出前防災教室の後は学校に戻り、避難訓練を行いました。思った以上にお天気が良く暑かったので、参観される保護者の方が多いかと考えていましたが、ほとんどの方が子どもたちといっしょに訓練タワーに上がってくださったことに、感謝いたします。

地震についての備えに正解はありません。どんな準備が必要か、どう行動すればよいか、自分事としてイメージを膨らませて考え、備えることが大切です。学校では引き続き、防災意識を高める取組を工夫していきます。防災について、ご家族で話し合い、我が家の防災対策もぜひ確認してみてください。

